



妖嬈

戦吼
八閻淫獄編

成人向
FOR ADULT ONLY



姉さま♡
姉さま♡
姉さま♡

はい！
姉さま♡
あーん♡



えっ！
もう無理よ
おなかいっぱい！

せっかく
姉さまの為に
早起きして
頑張つて
作つたのにい！

でもこれ以上
食べたら私
豚さんみたいに
なっちゃうわ

いいんですぅ
姉さまが豚さん見た
まん丸になつてもお
私 姉さまのこと
大好きなのはあ

変わらない
もうん♡

えっ！

だから♥
ほら姉さま
あくん♥

本世に
もつ
いつこい...

…さま
姉様♥

姉様
おっはよう♥

気絶なんか
しちゃって
可愛いんだから♥
でもだめだめ♥
まだ許さなうい♥

んじや続き
いつきますよお♥

あはっ♥この
最後の一ひりが
さいっこーに
気持ちいいのよね!

ああああっ!
いやっ!いやっ!
いひっぎいいいっ!

そおれっ♥
うんちで
絶頂祭り
さいか☆

いけっ♥いけっ♥
うんちで
絶頂狂っちゃえ♥



そおれっ...ありや?
もううんち
なくなっちゃった
残念!

じあっ☆
今度は姉様の番ね♥
熱くってどろっどろの
たあ〜っぶり下さいな♥

だめだめっ
いやあああっ...

あはは
あはは



そおれっ♥

おおおっ〜っおっ!!!
おひや!
おひやらいれえ!
うんちでじぢやああっ!!!

おっ?おほおおっ!!!
きたきたあっ!!
姉様の熱々うんち♥
むりゆむりゆ
入ってきた〜♥

あひや♥

あはは
あはは



ふふっ気持ちよすぎてる
どうにかなつちやいそう？
でもまだまだよ
次は姉様お気に入り
この子で遊んであげる

あぁあぁあぁ！
あつ



らめれえ…
もうゆるしれえ…
へえ…へえ…

はぁ
はぁ

おっ
おっ



さあ存分に
楽しんでやっ
てねえさ★



この子ってば
女の子の好きな所は
ぜえくんぶ
記憶しちゃう
お利口さんだからねえ
使う度にすこいこと
なってるでしょ？

はあっあぁあぁあぁ
あぁあぁあぁ
あぁあぁあぁ!!!

あぁっ



あぁあぁあぁあぁ！
だめえ吸わないれえっ
ひい!! あつあつあつあつ!!!
おっ!? おおおほおっ

あれれ？
あはははっ
また一つ弱点を
発掘されちゃったのね
姉様ってば

おっ

おっ

それじゃわたしも
姉様で遊ばせて
もらっちゃおうかな？

わたしもこの子の
扱い方
大分自信が
ついてきたのよねえ

ほおっ!!!

あとはえいと
確かこの辺だったと
思ったんだけど...

ひっ!?

あっ!ここだここ☆
わたしだけが知ってる
姉様の秘密のツボ

ここをしつこく
ぐりぐりぐりぐりぐり
ぐりぐりぐりぐりぐり
ぐりぐりぐりぐりぐり
ぐりぐりぐりぐりぐり
おっ?きた?
くるかな?くるかな?

おほっ!良い反応
こちら辺が良いんだ
んじや
こっちはどうかなく?
ホレッ♥ホレッ♥

まずは
この辺から☆

ほおおおおおおっ!!!
こおおおっ!おおっ♥
おおおひよおおっ♥
おっおっおおおっ♥



大崩壊

でたあ♡
姉様顔面

おはうん

あへえええつ♡
おへえおお♡
おおええええ♡

じゅん

れあめえつ♡
れあめえつ♡
しよこおおつ♡
らめえええつ♡

いつもは可憐で
すました姉様がなんて
ぶさいくなお顔♡
いいよ! いいよ!
その馬鹿づら
見てるだけでおまんこ
きゅんきゅんさちゃう♡

もっと見せてよ姉様♡
もくつとぶつ壊れた
無様なお顔♡♡♡
うりっうりっうりっ!!!

おうおう
相変わらず
仲の良いことで
結構結構

お

お



こないだの「淫紋」すんごかったわもう最高♥

えーっとなんでしたっけ？ 嗅覚と快楽神経を呪印を介して一本一本紡ぎこんでいって…

ああああ…

まあいいや！とにかくさいつこーなの♥

姉様の「腋」♥
もっさもさでぬるぬるでむっれむれで♥

ああっ♥
ミツキ様あ!!!

あつ！いやああつ!!!
こんな可愛い幼女面してこの剛毛に腋は反則だわあ♥



おほっ♥
こーもうようじよ♥
もほお！♥
もほお！♥



あーうたまんないわ!!!
猫みそ落けちやうん!!!
もうっ！姉様ってば♥
なんて臭いなよ！
臭いだけで絶頂つちやいそら♥
おほおっ♥ぶごっぶごおっ♥

イヤッイヤッ!
こんなっ変です!!!
貴方達は絶対絶対おかしいです!!!

ぐわ ぐわ ぐわ

なら姉様もとつくに
おかしくなってるわよ
何回も言っているし
もう解かってるでしょ？

姉様はわたし
わたしは姉様だって…

ミツキ様あ
わからんちんの
姉様にもう一度
教えてあげましょ

ふむ
ではぬしが味わった
悦楽をこやつにも
与えてやるとしよう

えっ？えっ？
今度は
何をやる気
なのですか…

はあ〜い姉様
十日モノの脂足
指の隙間まで
たっぷりおねぼが
染み込んで…
すっごい臭いでしょ？

わらわは十二日かのう
こつてりと熟成しておつて
たまらぬ臭気であろう？
自分でも顔を
しかめてしまう程じゃ
ふふふ…

ひあっ！

ああ…

ぬしには
耐え難いであろうのう
わらわ達にその顔を
踏みなじられるのは
臭汁にまみれるのは

ですよねえ〜♥
ミツキ様あ
姉様はくっさい足で
お顔をみくちやに
されたつて
まさか発情したり
しませんよねえ♥

ぬしとあつ

えれええへっ!!
えひい
えふえれえっ
えへへえええ!!!

れええああつ
られえええっ!!!

おん

えへええええっ!!!

えへっえれれえ
れへえええっ♡

れめえ♡れめえっ♡
れちえええええ!!!
うえへえええっ♡

姉様ってば
発情どころか
こんなモノ
おっ起きて
社汁ぶっばなし
ちやって♡

まったく
変態はどっち
なのかしらねえ?
さあして...
このガッチガチの
なんですけどお



だあゝめ♡
お口地獄の10連発
いっきますよ♡



違っ!!
いひあっ!!!



また泣き叫んで
白目刺れて
ぶっ倒れるまで
しゃぶしゃぶ
されたいのかなあ?



あむふっ♡

あああっ!! 待ってっ
射精したばかりだから
今はっ...
あやあっ
ひやひやいいいいっ!!!



だめだめっ
ああっ!
ああっ!!
でちやうう
またでちやうう

ああっ!
ああああ♡
はひやあ!!!

むぎゅ♡



吸っちや
りやめえっええっ♡
はひひひひひっ!
いひひひひひっ!!!



ああ…

仲ようしてるところ
すまぬがそろそろ
わらわも混ぜて
くれんかのうう



ひいっ
嫌っ嫌あつ
それはダメッ
来ないでえっ

これはまた
嫌われたものよのう
流石にわらわでも
少々傷つくぞう



ああ…
ああああああつ!!
ああああああつ!!!



そっ
そうではなくて…
あなたのは
きつ気持ち
よ…良すぎて

私…
おかしくなっちゃう
んだもん…



ほ…
ほう…
そうかえ
わらわのモノが
ふむ…

ふふっ…
まったくぬしは
本当に可愛い娘
じゃのお…
魔道に生きる
このわらわが
こうも心
揺さぶられる
程に…

あああつ
もう堪らぬわっ！
ぬしのせいで
わらわの魔羅が
女体を知らぬ小僧の様に
潰ってしまった
ではないかっ！

えっ？えっ？
嫌っ！
待ってえ！！

そんなあつ
駄目ですう！

よおし今すぐ
ぬしの肉壺に
捻りこんでくれるからのう
ほおれっ
ゆくぞお！ゆくぞおお！
ゆくぞおおおおおっ!!!

駄目っ!!

待って！

まっ……
すぬ

ぬっほお♡

ひぎひぎ
いいいい
!!!

おおおっ
やはりええのう
ぬしの尻肉壺は
いつつこうても
極上じや♡

はあああつ
あががあつ!!

お願い
うっ……
動かさないでえ……

それは髄というもののよう
挿入しておいて……

動かさずに
いられるわけ
なからう……

トボッ
トボッ

ん？

あがっ!!!

はかああああつ!
あがあああつ!!!
はあああああつ♡

おおっ♡おおおおお♡
たまらぬ♡たまらぬわあ♡
これよこれ!!この
どろりとろけた肉の様な
感触がたまらぬのじや!!!
まったくぬしの尻穴の肉は
どうなっておるのやら♡

はわあつ

おおう♡
きゆうきゆう
締め付けてきおって
ぬしも気持ち
ええのかえ?

はかあああつ
あがあああつ!!!

よし♡よし♡
もっと突いて
やろうぞお♡

スッ

スッ

られえつ!!!
やめへえ♥
やめへえ♥

はへえ♥

おおっ
いかんいかん
ぬしの尻穴に夢中で
肝心の今宵の
儀を忘れておったわ

ほておおおおっ
おっおっおっ
おほおおおっ!!!

今宵の淫紋はここ
「結腸」に烙印してやろう
ぬしの分身にたつぷりと
可愛がられてよくく
解かっておるだろうが

本来
くそをひり出す為の
器官じゃが
人の身体の
面白いところで
ここで快楽を貪ることも
出来るようになる...

そしてそこに
わらわが呪印を施せば
ぬしの身体はまた一つ
人智を超えた快楽に
溺れることにな
なるわけじゃ♥
たまらぬであろう?

あっあっ
やめっやめえっ

ではぬしの
臓腑に
侵入とするかのう
ゆくぞゆくぞお♥

のほおおお♡
入ったぞよお♡
入ったぞよおお♡

おおおっ?
これはなんとお♡
腰が止まらぬわあ♡
おっ♡おおおっほお!!!

あああはああっ!?!
なにこれなに?!?!
あひやっ♡ひやっ♡

だめえ♡だめえ♡
これだめええええ♡
お尻があ♡お尻が♡
喜んじや♡つりゆうっ!!!
いけなのおおおお♡



ええっ?
駄目ッ駄目ッ
待ってえ♡
待ってえええっ♡

もうしばし
ぬしを可愛がって
やりたかったが
わらわももう限界なのでな
そろそろぬしの結腸に
「爆破」を刻ませて
もらおうとしよう

きつきの
肛門と結腸が
わらわの魔羅を
二段絞めて攻めて
きおるのがたまらん♡

おおおっ♡
これは堪らぬわ♡
わらわのを丸呑みに
しおつたのもよいに





いやああっ
嫌ですうっ!!!
駄目え駄目えっ

これ以上の身体を
弄らないでえっ!!!
お願いですうっ!!!



ならば
いつものように
また抗って
みせるかえ?

わらわが果てても
ぬしが達しさえねば
呪印は刻まれる
ことではない
簡単であろう?
ほうれ!どうした?

おほお
ほれっでるぞよ
でるぞよ
でるぞよ
でるぞよ
おほお

らあ入えっ!!!
いっぢぢぢ
いっぢぢぢ
あもあもあも

おじりり
ひっぢぢぢ
おじりりいっぢぢ
ひいぢぢぢ

ほほほ
無駄な足掻きだったのぢ
これでぬしの腸は
悦楽をもたらす
淫肉へと生まれ変わる...

ぬしは賛ゆえ
女陰を弄る訳には
ゆかぬが
代わりに
尻穴を念入りに
じっくりと
造り変えてやるぞえ
楽しみにするがええ

びしょ

あひやあ
おほおつ
へへえ
ええべえ

今日もまた
負けちゃったねえ
姉様あ♡

姉様ってば
どんだん人間じゃ
なくなつて
いっちゃつてるねっ♡
ふふふ…
楽しいなあ☆

今晚は儀式成功の
ご褒美に
姉様で好きに
遊んでいいつて
殺しちゃわな
い程度になら♡

おほおつ♡

おじいりい♡
まりや♡まりやあ♡
イぎゆつ!!
イぎゆうううつ!!!
おべええええつ♡

今夜は
ぎりつぎりの
ところまで
丁寧に丁寧に
責めぬいてあげる☆
嬉しいでしょう?

こんな日が
いつまでも
ずっとずううと
続くと良いなあ
ねえ? 姉様♡

んちゆるっ

続劇



Majimadou Presents